3.14土

アンサンブル135 ～マイ・ウェイ～

《演奏予定曲目》 ・W.A.モーツァルト　フルート四重奏曲 ニ長調 KV 285
・C. フランソワ / J. ルヴォー　マイ・ウェイ
・日本の四季メドレー　　ほか

アンサンブル135とは・・・

アンサンブル135のグループ名は、明石の人が聞けば「ピン！」とくる数字、すなわち日本の標準時子午線「東経135度」に由来しています。メンバーは、この数字を聞いて「ピン！」とくる明石在住及び出身の4人で構成され、クラシック音楽を身近に感じるコンサートを行っています。

大江 浩志（フルート）

明石市出身。京都市立芸術大学音楽学部及びマンハイム音楽大学卒業。ドイツ国家演奏家試験に最高点で合格。テレマン室内管弦楽団、大阪シンフォニカー(現・大阪交響楽団)、モーツァルト室内管弦楽団首席奏者を歴任。故・岩城宏之氏率いるアンサンブル金沢の1ヶ月に渡るヨーロッパ演奏旅行に客員として同行。大地真央主演の東宝ミュージカルにも度々出演。邦人作品や新作初演、多数。平成8年度《坂井時忠音楽賞》受賞。現在、大阪音楽大学、相愛大学各講師。明石フィル、アンサンブル・ジョワン各トレーナー。フルート カルテット《メリディアン》主宰。神戸学院大学、近大附属高校、明石北高校各吹奏楽部外部指導員。

池添 三輪子（ヴァイオリン）

兵庫県立西宮高校音楽科を経て、大阪音楽大学卒業。京都国際学生フェスティバルに出演。蓼科高原音楽祭、ワイマール・フランツ・リスト音楽院夏季ゼミナール、ゾンダスハウゼンマスターコースにて、ソロ及び室内楽のマスターコースを受講。2015年兵庫県立芸術文化センターにてリサイタルを開催、また三木市にて弦楽四重奏の自主公演を開催する。大阪音楽大学非常勤教育助手を経て、現在フリー奏者として活動中。これまでに木田雅子、田村智恵子、故外山滋、故江藤俊哉、江藤アンジェラ、梅沢和人、高木和弘の各氏に師事。

杉山 雄一（ヴィオラ）

東京芸術大学音楽学部卒業後、ロータリー財団奨学生として渡独。フライブルク音楽大学マスターコース修了。学校教育への関心から、兵庫教育大学大学院修士課程を修了。ヴァイオリンを垣津和男、塩崎満、林靖子の各氏に、ヴィオラを井上武雄、江島幹雄、中塚良昭、ウルリヒ・コッホの各氏に師事。大阪シンフォニカー（現・大阪交響楽団）首席奏者を経て、近年は兵庫県内を中心に、トークを交えた親しみやすいコンサート、未就学児対象の「わくわくコンサート」などの演奏活動を行っている。豊岡短期大学こども学科教授、生涯学習音楽指導員。

高橋 乗子（チェロ）

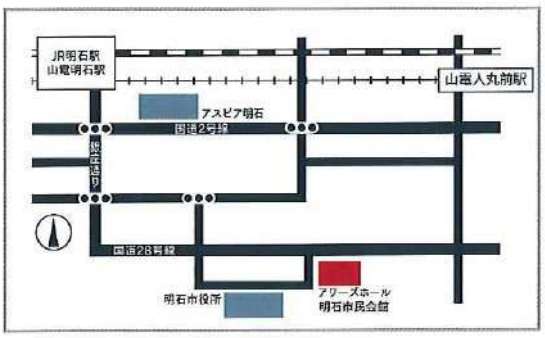
兵庫県立西宮高校音楽科を経て、愛知県立芸術大学卒業。同大学大学院修了。在学中、日本室内楽アカデミーオーディションにて優秀賞受賞。愛知県立芸術大学創立記念室内楽演奏会に出演。長野アスペンミュージックフェスティバル、草津音楽祭、京都フランスアカデミー、フィンランド・トゥルク音楽祭に参加。母校である兵庫県立西宮高校音楽科で非常勤講師を勤めた。現在は、室内楽奏者として、クラシック音楽を広める活動を展開。中でも弦楽四重奏の魅力に取り憑かれ、ショスタコーヴィチの弦楽四重奏曲全曲演奏会、モーツァルトの弦楽四重奏曲全曲演奏会を企画、開催中。アスク音楽院講師、西宮音楽協会会員、日本クラシックコンクール審査員。

2026年度 コンサートのお知らせ
ひとつぶのたねクラシックコンサート

日　時	会　場
2026年 5月 9日(土)	明石市立市民会館 中ホール
2026年 7月11日(土)	子午線ホール（アスピア明石北館9階）
2026年 9月12日(土)	子午線ホール（アスピア明石北館9階）
2026年 11月14日(土)	明石市立西部市民会館 ホール
2027年 1月 9日(土)	子午線ホール（アスピア明石北館9階）
2027年 3月13日(土)	子午線ホール（アスピア明石北館9階）

明石市立市民会館　中ホール

明石市中崎1丁目3-1
（各線明石駅から徒歩約15分、山陽人丸前駅から徒歩約10分）



主催 公益財団法人 明石文化国際創生財団　　共催 アワーズホール・明石市立市民会館（共立・協栄ビル管理共同事業体）